

本校沿革史

昭和22年	4月15日	学校新設決議 市立第八中学校設置
昭和24年	4月1日	鈴鹿市立白子中学校と改称
昭和25年	6月1日	新校舎完成
昭和28年	4月30日	校旗制定
昭和30年	1月	技術室完成 校歌制定
昭和33年	4月15日	体育館完成
昭和36年	9月30日	鉄筋コンクリート3階6教室完成(西校舎)
昭和43年	7月10日	鉄筋コンクリート3階9教室完成(西校舎)
	10月1日	文部省指定生徒指導研究発表会開催
昭和44年	3月31日	鉄筋コンクリート3階9教室完成(東校舎)
	8月15日	鉄筋コンクリート3階特別教室完成(東校舎)
昭和46年	1月31日	鉄筋コンクリート3階管理棟完成
昭和47年	3月10日	体育館増築完成
昭和53年	4月1日	白子中学校、鼓ヶ浦中学校分離
昭和54年	4月1日	特殊学級開級
昭和56年	10月4日	第24回中部吹奏楽コンクール文部大臣賞受賞
昭和59年	2月18日	学校図書館コンクールにて文部大臣賞受賞
	11月16日	PTA活動において文部大臣賞受賞
昭和60年	3月20日	鉄筋コンクリート3階11教室、保健室完成(南校舎)
昭和61年	4月18日	創意工夫育成功労学校として科学技術長官賞受賞
昭和62年	8月31日	東校舎全面改装工事完成
	11月26日	鈴鹿市教育研究会研究委託校として公開授業研究会開催
昭和63年	4月1日	特殊学級(難聴)開級
	8月31日	管理棟大改修工事、西校舎改修工事
平成元年	8月22日	第19回全日本中学校バスケットボール大会ベスト8
平成4年	1月31日	新技術室完成
	4月9日	運動場拡張
	10月24日	ボランティア活動校として厚生大臣賞受賞
	11月1日	全日本合唱コンクールにおいて銀賞受賞
	12月1日	市制50周年式典にて福祉協力校として市長表彰
平成5年	3月31日	プール完成
平成6年	2月28日	体育館新築完成
平成7年	8月31日	調理室改装
	12月17日	第3回全日本中学校駅伝大会(女子の部)3位
	12月27日	文部省指定運動部活動研究推進校として発表
平成8年	1月31日	運動場西側防球ネット設置
	4月1日	特殊学級(精薄)開級
	11月21日	県学校安全表彰
平成9年	4月1日	特殊学級(情緒)開級
平成10年	4月1日	特殊学級(難聴)開級
平成10年	10月6日	北勢地区同和教育研究協議会、鈴教研研究委託校発表
平成11年	8月	西校舎改修工事・本館3階音楽室床改修
平成12年	3月	東館・南館教室照明増設
	8月	スロープ設置
	11月	東門防球ネット新設
平成13年	8月	校舎耐震補強大規模改修工事(本館・東館)
		職員室拡張工事・障害児学級教室整備(肢体・知的教室)
平成14年	3月	校門、北側及び西側フェンス、西門改築
		西館、南館の中庭アスファルト舗装
平成15年	6月	南館全教室に扇風機設置(PTA寄贈)
	8月	校舎耐震補強大規模改修工事(西館)
平成16年	4月	国際理解教室設置
平成17年	2月	ハンド・バレーボールコート整備
平成19年	4月	特別支援学級(情緒)開級
平成21年	10月	鈴教研研究委託校発表
平成23年	4月	コミュニティースクールに指定
	4月	学校衛生委員会設置
平成25年	3月	駐車場の整備(中庭と校門の横側)
平成25年	12月	給食保管庫・エレベーター設置工事
平成26年	8月	体育館吊り天井撤去工事
	11月	全日本吹奏楽コンクール 金賞受賞
平成29年	3月	エアコン設置(全教室)
平成30年	8月	本館・南館屋上受水槽改修工事
令和元年	12月15日	第27回全日本中学校駅伝大会(男子の部)4位
令和2年	3月	プロジェクター・スクリーン設置(全教室)
令和2年	4月1日	特別支援学級(知的2)開級
令和4年	4月1日	特別支援学級(知的3, 情緒2, 難聴)開級

学校教育目標

豊かな人間性を持ち、進んでやりぬく生徒の育成

《目ざす学校像》

全ての子どもたちの居場所となれる安心できる学校

《めざす生徒像》

- (1) 失敗を恐れず自ら進んで学び、目的を持ち主体的に行動する生徒
- (2) より良い結果を求め、創造・思考・挑戦する生徒
- (3) お互いを認め合い、尊重し合うことのできる人権感覚あふれる生徒

《学校経営基本方針》

鈴鹿市教育大綱及び鈴鹿市教育振興基本計画を根幹とし、全ての子どもたちの居場所となれる安心できる学校の構築を目指すため、子どもたちに寄り添うことに重きを置き、めざす生徒像の具現化に向けた学校経営に取り組む。

1 学力の向上と授業改善

自己肯定感、自己有用感を育み、基礎・基本の定着と「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

2 目的を持ち主体的に行動する生徒の育成

より良い方法や解決策などを考え、主体的に行動する姿勢の育成

3 人権感覚あふれる生徒の育成

一人ひとりの様々な違いを個性ととらえ、お互いの良さを発見し、認め合い、高め合う心の育成

4 地域とともにある学校づくりの推進

学校運営協議会を中心とした保護者や地域との連携促進

5 学校教育環境の改善

学ぶ意欲と教育へのやりがいを高める教育環境の改善

《本年度研修課題》

主題「互いに認め合い、ともに学び、ともに生きる生徒の育成」

昨年度に引き続き、人権教育を学校教育の基盤とし、自己肯定感、自己有用感を育み、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくりを目指し研修を進めていく。さらに本年度は、ICT機器を活用したユニバーサルデザインの授業にも取り組んでいく。

積極的に授業改善を行うことで、学力の向上や学力の保障とともに、いじめや不登校を生まない仲間づくり・集団づくりを進め、お互いの良さを発見し、認め合い、高め合うことのできる人権感覚あふれる生徒を育てていく。

職員数

職名	校長	教頭	指導教諭	教諭	講師	非常勤講師	養護教諭	養護助教諭	栄養教諭	主査	主査	S	介助員	配膳員	労務員	スクールカウンセラー	学習指導員	看護師	合計
男	1	2	1	25	5														34
女				20	7	4	2	1	1	1	1	1	5	5	1	1	1	1	52
計	1	2	1	45	12	4	2	1	1	1	1	1	5	5	1	1	1	1	86

生徒数及び学級数

R4.6.1現在 ()内数

	1年	2年	3年	特別支援学級	合計
男	159	159	148	(15)	466
女	144	151	130	(19)	425
計	303	310	278	(34)	891
学級数	9	9	8	7	33

生徒数及び学級数の変遷

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
生徒数	1064	1044	1110	1096	1073	958	931	896	897	891
学級数	33	33	32	33	34	32	31	30	30	33

日課表

6限		5限	
総合	8:30~8:40	総合	8:30~8:40
短学活	8:40~8:45	短学活	8:40~8:45
1限	8:50~9:40	1限	8:50~9:40
2限	9:50~10:40	2限	9:50~10:40
3限	10:50~11:40	3限	10:50~11:40
4限	11:50~12:40	4限	11:50~12:40
昼食	12:40~13:15	昼食	12:40~13:15
休憩	13:15~13:25	休憩	13:15~13:25
5限	13:30~14:20	5限	13:30~14:20
6限	14:30~15:20	短学活	14:25~14:35
清掃	15:25~15:35		
短学活	15:40~15:50		